

平成16年3月期 第1四半期業績の概況

平成15年7月25日

上場会社名 ウシオ電機株式会社

(コード番号: 6925 東証・大証第1部)

(URL <http://www.ushio.co.jp>)

問合せ先 代表者 取締役社長 田中 昭洋

TEL: (03) 3242 - 1811

責任者 執行役員 経営統括室長兼経理・財務部長 神崎 伸一郎

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有 親会社における実地棚卸の省略
 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有 連結(新規)1社

2. 平成16年3月期第1四半期の業績概況(平成15年4月1日 ~ 平成15年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨て

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	21,150	2,781	3,573	1,959
(参考)15年3月期	91,937	12,190	11,958	4,651

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
16年3月期第1四半期	14.21	-
(参考)15年3月期	33.14	-

(注) 四半期決算の開示は、平成16年3月期第1四半期より実施しておりますので、前年第1四半期の実績は記載しておりません。また、前年第1四半期との比較についても行っておりません。経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報は、添付資料P1に記載のとおりです。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第1四半期	156,072	109,779	70.3	795.78
(参考)15年3月期	149,390	105,582	70.7	764.94

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	479	2,534	698	21,012
(参考)15年3月期	13,394	6,523	4,117	24,771

(注) 四半期決算の開示は、平成16年3月期第1四半期より実施しておりますので、前年第1四半期の実績は記載しておりません。財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報は、添付資料P1に記載のとおりです。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	10,075	1,876	2,744	1,720

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	126,079	100,827

3. 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	47,000	6,700	3,800	27.55
通期	95,000	14,400	8,000	57.99

(参考2) 平成16年3月期の個別業績予想(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり年間予想配当金		
				中間	期末	
	百万円		百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	23,500	5,400	3,100	-	-	-
通期	48,000	11,400	6,500	-	13.00	13.00

(注)上記の業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績は様々な要因により、予想数値とは異なる場合がございます。

中間および通期の業績予想は、平成15年4月24日に発表いたしましたとおりの進捗を予想しており、業績予想に変更はございません。

1. 経営成績および財政状態

・ 経営成績

当第1四半期におけるわが国経済を顧みますと、企業収益の改善や設備投資の持ち直し等により景気回復に向かうことが期待されましたが、米国経済等の先行き不透明感が払拭できず、また厳しい雇用・所得環境は依然として続いており、景気は先行きに対する不安感を払拭できないまま、厳しい状況下に推移いたしました。

一方、海外におきましては、米国経済が生産・設備投資の減少等により景気回復力が徐々に弱まっており、欧州経済も景気減速が見られ、アジア各国経済は中国を除き緩やかな回復基調にとどまるなど、依然として厳しい環境の中で推移いたしました。

そのなか当第1四半期では、主力である産業用ランプ事業に加え、将来成長の期待できるバイオ・医療の事業分野への進出を目指し、「バイオ・医療関連のベンチャー企業との資本・業務提携」を模索すべく、提携先となるベンチャー企業の発掘を開始いたしました。

また、デジタルシネマ用映写機の導入にあたりトータルサポート体制を強化するとともに、電子部品や光学部品の精密接着用紫外線照射装置の中国市場での本格拡販、プリント基板業界向け高精度プリント配線用分割投影露光装置の受注強化など、積極的な事業・販売活動を推し進めました。

これら、将来に向けた新技術・新製品開発への積極的な投資、生産性の向上や製造コストの低減、海外展開強化に向けた販売体制の整備・拡充など、引き続き全社を挙げて業績の向上に注力してまいりました結果、当第1四半期の業績といたしましては、売上高 211 億 5 千万円、営業利益 27 億 8 千 1 百万円、経常利益 35 億 7 千 3 百万円、四半期純利益 19 億 5 千 9 百万円をそれぞれ計上いたしました。

・ 財政状態

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益により 34 億 4 千 1 百万円、売上債権の減少により 13 億 3 千 4 百万円増加した一方、たな卸資産の増加により 20 億 3 千 1 百万円、法人税 25 億 7 千 1 百万円の支払等により 4 億 7 千 9 百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出 9 億 5 千 4 百万円および投資有価証券の取得による支出 17 億 7 千 6 百万円等により 25 億 3 千 4 百万円の支出となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローにおいても、短期借入金の増加により資金が 8 億 8 千 1 百万円増加いたしました。配当金の支払 15 億 2 千 5 百万円等により 6 億 9 千 8 百万円の支出となりました。

以上の結果、現金および現金同等物の当第1四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ 37 億 5 千 9 百万円減少し、210 億 1 千 2 百万となりました。

2. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別	当第1四半期末	前連結会計年度の
科 目	平成15年6月30日現在	要約連結貸借対照表 平成15年3月31日現在
流動資産	(78,101)	(79,246)
現金および預金	14,616	17,899
受取手形および売掛金	26,387	27,463
有価証券	11,721	11,107
たな卸資産	17,807	15,319
繰延税金資産	1,750	2,545
その他	6,140	5,325
貸倒引当金	322	414
固定資産	(77,970)	(70,143)
有形固定資産	(23,615)	(23,142)
建物および構築物	8,470	8,310
機械装置および運搬具	3,954	4,060
土地	8,132	8,117
建設仮勘定	563	707
その他	2,493	1,946
無形固定資産	(764)	(817)
投資その他の資産	(53,591)	(46,183)
投資有価証券	46,380	39,066
長期貸付金	2,518	2,581
繰延税金資産	839	664
その他	4,120	4,185
貸倒引当金	268	313
資産合計	156,072	149,390

(単位：百万円)

期 別	当第1四半期末	前連結会計年度の
科 目	平成15年6月30日現在	要約連結貸借対照表 平成15年3月31日現在
流動負債	(29,400)	(29,714)
支払手形および買掛金	13,243	13,569
短期借入金	9,178	8,236
1年以内返済予定長期借入金	196	139
未払法人税等	1,028	2,326
繰延税金負債	1	8
賞与引当金	854	1,704
その他	4,896	3,730
固定負債	(16,124)	(13,343)
長期借入金	4,024	3,924
繰延税金負債	9,532	6,945
退職給付引当金	776	633
役員退職給与引当金	1,158	1,171
その他	633	668
負債合計	45,524	43,058
少数株主持分	768	749
資本金	19,556	19,556
資本剰余金	28,118	28,118
利益剰余金	49,008	48,897
その他有価証券評価差額金	15,927	12,201
為替換算調整勘定	820	1,190
自己株式	2,011	2,000
資本合計	109,779	105,582
負債、少数株主持分および資本合計	156,072	149,390

(2) 連結損益計算書

(単位:百万円)

期 別	当第1四半期	前連結会計年度の 要約連結損益計算書
科 目	(自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日)	(自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日)
売上高	21,150	91,937
売上原価	13,250	58,666
売上総利益	7,900	33,271
販売費および一般管理費	5,118	21,081
営業利益	2,781	12,190
営業外収益	1,297	1,871
受取利息	233	1,028
受取配当金	94	186
その他	969	656
営業外費用	505	2,103
支払利息	68	295
その他	436	1,808
経常利益	3,573	11,958
特別利益	-	53
特別損失	132	4,850
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,441	7,161
法人税、住民税および事業税	862	3,101
法人税等調整額	600	664
少数株主利益	18	73
四半期(当期)純利益	1,959	4,651

(3) 連結剰余金計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)	前連結会計年度の 要約連結剰余金計算書 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)
(資本剰余金の部)		
資本剰余金期首残高	28,118	28,118
資本剰余金期末残高	28,118	28,118
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高	48,897	46,116
利益剰余金増加高	1,959	4,651
四半期(当期)純利益	1,959	4,651
利益剰余金減少高	1,848	1,871
配当金	1,793	1,814
役員賞与	54	57
利益剰余金期末残高	49,008	48,897

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書
	当第1四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)	(自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,441	7,161
減価償却費	618	2,889
受取利息および受取配当金	328	1,214
支払利息	68	295
投資有価証券評価損	-	2,336
売上債権の増加額(又は減少額)	1,334	2,650
たな卸資産の増加額(又は減少額)	2,031	66
仕入債務の増加額(又は減少額)	445	1,630
その他	601	4,650
役員賞与の支払額	54	57
小計	2,001	14,975
利息および配当金の受取額	156	1,128
利息の支払額	65	306
法人税等の支払額	2,571	2,402
営業活動によるキャッシュ・フロー	479	13,394
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	497	2,016
定期預金の払戻による収入	281	1,835
有価証券の取得による支出	954	660
有価証券の売却による収入	238	1,126
有形固定資産の取得による支出	441	2,913
有形固定資産の売却による収入	41	38
投資有価証券の取得による支出	1,776	4,352
投資有価証券の売却による収入	975	265
子会社株式の追加取得による支出	-	40
新規連結子会社の株式取得に伴う支出	472	-
出資金の払込による支出	-	100
出資金の払戻による収入	0	39
長期貸付けによる支出	10	1,157
長期貸付金の回収による収入	2	1,306
その他	79	107
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,534	6,523
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増加額(又は減少額)	881	283
長期借入れによる収入	13	1,280
長期借入金の返済による支出	32	1,878
自己株式の取得による支出	10	1,954
配当金の支払額	1,525	1,815
少数株主への配当金の支払額	24	32
財務活動によるキャッシュ・フロー	698	4,117
現金および現金同等物に係る換算差額	45	471
現金および現金同等物の増加額(又は減少額)	3,759	2,282
現金および現金同等物の期首残高	24,771	22,488
現金および現金同等物の期末残高	21,012	24,771

3. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円)

	当第1四半期 (自平成15年4月1日至平成15年6月30日)				
	光応用製品事業	産業機械および その他事業	計	消 去 または全社	連 結
売上高および営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	20,265	885	21,150	-	21,150
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	1	1	3	(3)	-
計	20,267	886	21,153	(3)	21,150
営業費用	17,499	873	18,372	(4)	18,368
営業利益	2,767	13	2,781	0	2,781

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自平成14年4月1日至平成15年3月31日)				
	光応用製品事業	産業機械および その他事業	計	消 去 または全社	連 結
売上高および営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	88,207	3,729	91,937	-	91,937
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	9	10	20	(20)	-
計	88,217	3,740	91,958	(20)	91,937
営業費用	76,066	3,701	79,767	(20)	79,747
営業利益	12,151	39	12,190	-	12,190

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は、製品の市場における使用目的に応じて、光応用製品事業、産業機械およびその他事業にセグメンテーションしております。

2. 各事業区分の主要製品

光応用製品事業

...ハロゲンランプ、クセノンランプ、超高圧水銀ランプ、
映画館用映写機および関連装置、紫外線硬化装置、
各種露光装置等

産業機械およびその他事業...射出成形機、食品包装機械、自動制御等

(2) 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

	当第1四半期 (自平成15年4月1日至平成15年6月30日)						
	日 本	北 米	ヨーロッパ	ア ジ ア	計	消 去 または全社	連 結
売上高および営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	10,727	5,539	1,348	3,534	21,150	-	21,150
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	2,704	96	200	390	3,391	(3,391)	-
計	13,432	5,635	1,548	3,925	24,542	(3,391)	21,150
営業費用	11,296	5,523	1,494	3,308	21,623	(3,254)	18,368
営業利益	2,135	112	54	616	2,919	(137)	2,781

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自平成14年4月1日至平成15年3月31日)						
	日 本	北 米	ヨーロッパ	ア ジ ア	計	消 去 または全社	連 結
売上高および営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	47,367	24,965	5,857	13,747	91,937	-	91,937
(2) セグメント間の内部売上高 または振替高	12,307	478	713	1,456	14,956	(14,956)	-
計	59,675	25,444	6,570	15,204	106,894	(14,956)	91,937
営業費用	49,452	25,294	6,289	13,360	94,395	(14,648)	79,747
営業利益	10,222	149	281	1,844	12,498	(307)	12,190

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米 米国、カナダ

(2) ヨーロッパ..... オランダ、ドイツ、イギリス、フランス

(3) アジア 香港、台湾、韓国、フィリピン、シンガポール

(3) 海外売上高

(単位：百万円)

	当第1四半期 (自平成15年4月1日至平成15年6月30日)				
	北米	ヨーロッパ	アジア	その他の地域	計
海外売上高	4,151	1,752	4,498	413	10,816
連結売上高					21,150
連結売上高に占める海外売上高の割合	19.6%	8.3%	21.3%	2.0%	51.1%

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自平成14年4月1日至平成15年3月31日)				
	北米	ヨーロッパ	アジア	その他の地域	計
海外売上高	19,980	7,583	16,495	1,289	45,347
連結売上高					91,937
連結売上高に占める海外売上高の割合	21.7%	8.3%	17.9%	1.4%	49.3%

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米 米国、カナダ

(2) ヨーロッパ オランダ、ドイツ、イギリス、フランス

(3) アジア 香港、台湾、韓国、フィリピン、シンガポール

(4) その他の地域 アルゼンチン、ブラジル

3. 海外売上高は、親会社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。